

「あしがためTM」練混ぜ・注入要領

日鉄高炉セメント(株)

SL事業部 東京Gr.

1. 練混ぜ方法(1袋練りの場合)

| | |
|------|-------------------------------------|
| 使用材料 | 「あしがためTM(25kg/袋)」、碎石4020、練混ぜ水・・・必要量 |
| 準備資材 | ハンドミキサ、練混ぜバケツ、ストップウォッチ、計量器、コードリール |



ハンドミキサ(1,000rpm以上)



練混ぜバケツ(20ℓ容積)



ストップウォッチ



計量器(0.1kg単位)



コードリール(100V以上)

1-2. 練混ぜ手順

| | |
|---|--|
| ① | 計量器の水平をとる |
| ② | コードリールを電源に繋ぎ、ハンドミキサの電源を入れる |
| ③ | 練混ぜバケツへ「あしがためTM」1袋に対し、 5.3 ± 0.3 kgの練混ぜ水を計量 |
| ④ | 所定量の練混ぜ水を計量し、ハンドミキサを回転させながら粉体を徐々に(粉体が水面上を覆うように、かつ、堆積しない程度)投入 (目安:1分以内) |
| ⑤ | 粉体投入完了後、ストップウォッチを用いて、 3~4分(標準3分)練混ぜる |
| ⑥ | 練混ぜ完了後、巻込んだ空気を除去するため、5分間静置させる |
| ⑦ | 複数袋練混ぜの場合は、上記③~⑥の手順で1袋毎に練混ぜを行う |

水計量(5.3 ± 0.3 kg)

粉体投入(目安1分以内)

練混ぜ(目安3分)

2. 練混ぜ方法(2～3袋練りの場合)

| | |
|------|-------------------------------------|
| 使用材料 | 「あしがためTM(25kg/袋)」、碎石4020、練混ぜ水・・・必要量 |
| 準備資材 | モルタルミキサ、水計量用容器、ストップウォッチ、計量器、コードリール |



モルタルミキサ(100L以上)



練混ぜ水計量用容器



ストップウォッチ



計量器(0.1kg単位)



コードリール(100V以上)

2-2. 練混ぜ手順

| | |
|---|---|
| ① | 計量器の水平をとる |
| ② | コードリールの電源を繋ぎ、モルタルミキサと計量器の電源を入れる |
| ③ | 練混ぜ水計量用容器に所定量の水(5.3kg±0.3kg×3袋分)を計量する |
| ④ | モルタルミキサに「あしがためTM」を3袋投入する |
| ⑤ | ミキサの運転を開始し、5.3kgの水を40秒程度掛けて2回徐々に投入する |
| ⑥ | 粉分やダマがある程度無くなった段階(半液体状)で残り5.3kgの水を注入 (この際、粘性の高さによりミキサが停止した場合、ブレーカーと運転ボタンのON・OFFを繰り返して、ミキサが通常回転するまで続ける) |
| ⑦ | 所定量の練混ぜ水注入完了後、ストップウォッチを用いて、 2分間練混ぜる |



粉体投入(3袋)



ミキサ運転開始



練水注入(5.3kg×2回)



半液体状に練混ぜ



練水注入(5.3kg)



練混ぜ(2分間)

3. 「あしがためTM」 注入手順

| | |
|---|--|
| ① | 碎石を投入した穴に穴からこぼれない程度の早さで注入する |
| ② | 注入高さは表面の碎石が見えなくなる程度まで注入する |
| ③ | 底面の空気が置換されてくる場合があるため、注入完了から2～3時間後に打設面を確認し、注入面が下がっていれば、「あしがためTM」を追加注入 |



4. あしがためTM・碎石4020・練混ぜ水の必要量早見表(目安)(ロス率10%含む)

| 穴の容積 (m ³) | | 碎石4020 (kg) | あしがため (袋数) | 練混ぜ水 (kg) |
|---------------------------|----------------------|----------------|---------------|--------------|
| 15cm*15cm*15cm | 0.0034m ³ | 5.2 | 約1/7袋 | 0.757 |
| 20cm*20cm*20cm | 0.0080m ³ | 12.3 | 約1/3袋 | 1.767 |
| 30cm*30cm*30cm | 0.0270m ³ | 41.6 | 約1袋 | 5.300 |
| 40cm*40cm*40cm | 0.0640m ³ | 98.6 | 約3袋 | 15.90 |
| 50cm*50cm*50cm | 0.1250m ³ | 192.5 | 5袋 | 26.50 |
| 1m*1m*1m | 1.0000m ³ | 1540.0 | 39袋 | 206.7 |

※「あしがためTM」1袋当たりの練上がり量は14.3ℓ(練混ぜ水量：5.3kg)

※練混ぜ時は袋数を区切り単位としてご使用下さい。

5. 安全対策

- ・粉塵を吸入しないこと
- ・取り扱い後はよく手、顔を洗うこと
- ・練混ぜ時は保護手袋、保護メガネ、マスクを着用すること
- ・屋内での練混ぜは換気に注意して行うこと
- ・取り扱い時はSDS(安全データシート)を確認すること

6. 応急処置

- ・誤って飲み込んだ場合、うがいをすること。無理に吐かせないこと
- ・皮膚又は髪に付着した場合、水で洗い流すこと
- ・吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息すること
気分が悪い時は医師の診断、手当を受けること
- ・目に入ってしまった場合、水で数分間注意深く洗うこと